



介護職員に聞きました



介護福祉士やケアマネジャーとして、市内の事業所で働いている2人に、介護職の魅力ややりがいを教えてもらいました。

人と接する楽しさがやりがい

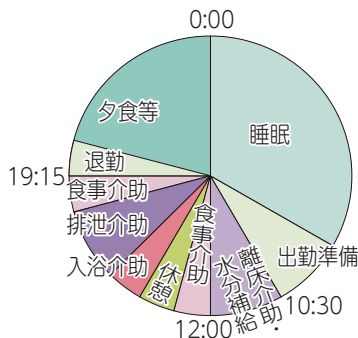
中学生の時に祖母の介護を手伝ったことがきっかけで、大学で介護を専攻し、介護福祉士の資格を取得しました。就職活動中に茨木の介護職員家賃補助制度を知ったことが、就職先を茨木の事業所に決めるきっかけになりました。

介護福祉士1年目である私の業務は、利用者の生活介助が中心です。利用者の小さな変化を見逃さないように、コミュニケーションを積極的に取っています。また、笑顔で接することを心がけ、穏やかな気持ちで過ごしてもらえることを大切にしています。その中で、人と接する楽しさに介護のやりがいを感じています。介護職の魅力は、仕事を通して利用者の体調改善に貢献できるなど、良い変化を直接感じることができ、そして、その喜びを共有できることだと思います。

夜勤は慣れるまでは大変でしたが、夜勤明けは休みになるようシフトが配慮されているので、体を休める時間をしっかり取ることができます。給与面も業務内容に応じて、保障されているので、両親も安心しています。今後は利用者のできることを尊重して、自立を支援していけるよう、スキルアップしていきたいと考えています。

スケジュール例(遅出)

勤務時間 10:30～19:15



小林沙耶さん (22歳)

社府社会福祉事業団
特別養護老人ホーム春日丘荘
介護福祉士1年目

将来設計のしやすい仕事

19年前に未経験の状態から介護施設に就職し、実務経験を積みながら介護福祉士の資格を取得しました。介護の現場では、利用者それぞれに応じた介護を考えながらの試行錯誤でしたが、「白石さんに担当してもらえて良かった」と言ってもらえることが嬉しく、自分に合った仕事だと思っています。

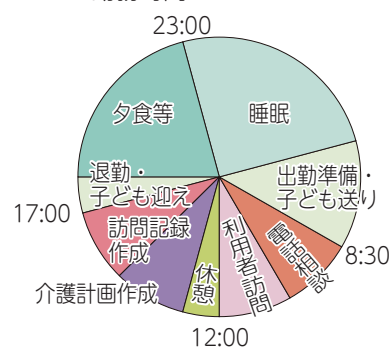
介護福祉士の仕事を続けるつもりでしたが、尊敬する職場の先輩がケアマネジャーに転職したことをきっかけに、自分も介護福祉士からのキャリアアップを考えるようになり、12年前にケアマネジャーの資格を取得しました。

現在は6歳と8歳の子どもの子育てしているので、土・日曜日は休み、平日もほぼ残業しないよう計画的に勤務をしています。全利用者を月1回訪問するなど多忙ですが、必要な時は平日に休みを取ることもできます。

介護の仕事は、未経験から始めることができ、実務経験を積んで資格を取ることができます。また、仕事とプライベートの両立が可能なので、結婚・子育てなどの将来設計がしやすい仕事だと思います。

スケジュール例

勤務時間 8:30～17:00



白石しずかさん (39歳)

社茨木厚生会聖和荘
居宅介護支援事業所
ケアマネジャー12年目